

特別養護老人ホームベルの廃止について

特別養護老人ホームベル（以下「ベル」といいます。）を運営する社会福祉法人葵新生会（以下「葵新生会」といいます。）が、建物の老朽化や経営不振等を理由に施設の廃止方針を決定し、令和6年4月8日以降、葵新生会は、ベルに入所している方の家族（計47世帯）に対し説明を行ってきました。

ベル入所者は、葵新生会が手配する港区外の老人保健施設等に転所しており、こうした状況を踏まえ、葵新生会は、5月31日付けでベルの指定辞退届出書を東京都知事宛て提出し、6月30日付けでベルを廃止することとなりました。

1 施設概要

名 称：特別養護老人ホームベル
所 在 地：港区西麻布四丁目7番2号
定 員：51名 ショートステイ6名
開設年月日：平成9年4月16日
運営事業者：社会福祉法人 葵新生会
運 営 形 態：民間敷地における民設民営

2 施設の廃止理由（葵新生会による）

- (1) 施設の老朽化が激しく、安全面から施設の維持が困難なため
- (2) 今後の設備改修費用の捻出が困難なため
- (3) 施設の運営状況は毎年赤字が続く、法人として補填を続けてきたものの限界であると判断したため

3 経緯

- (1) ベルでは、4月1日以降、特別養護老人ホームの新たな入所者及びショートステイの受入を休止しています。
- (2) 葵新生会は、施設廃止の意向を入所者及びその家族に示して以降、入所者について、葵新生会が管理運営する港区外の老人保健施設等への転所を実施してきました。
- (3) 葵新生会は、5月31日に指定辞退届出書を東京都知事宛て提出しました。
- (4) 6月8日現在、ベル入所者は0名となりました。

4 ベル入所者の他施設における処遇等

今回の転所が、ベル入所者の責任によるものでないことを考慮し、金銭面における新たな負担が生じないように、葵新生会は、入所者やその家族との間で、次の事項を明らかにし、覚書として締結しています。

- (1) 入所者の他施設への転所に伴う経費は、全て葵新生会が負担すること。
- (2) 入所者が転所先で負担する経費は、ベルを利用していた時と同程度とすること。

5 ベルにおける当面の対応

6月30日付けで介護保険施設としての運営が廃止となるため、施設職員は、葵新生会の他施設への異動などが予定されています。

一方、事務所機能（転所した入所者管理や電話対応など）は、当分の間、継続することを確認しています。

6 区の対応

ベルに入所していたが、現在は港区外の老人保健施設等に転所した方のうち、区内他の特別養護老人ホームへの入所を希望する方については、令和6年度後期の申込名簿に登載し、10月1日以降、ご希望の区内特別養護老人ホーム（計8施設）に空きが生じ次第、当該施設から申込名簿の順番に基づき、お声掛けします。

7 今後のスケジュール（予定）

令和6年	6月30日	特別養護老人ホームベルの廃止
	7月31日	令和6年度後期特別養護老人ホーム入所申込の締切
	10月1日～	区内特別養護老人ホームから入所の声掛けを開始